

2016年10月5日

野岩鉄道相互直通運転30周年記念！

10月9日(日)より、
「野岩鉄道相互直通運転30周年記念乗車券」を発売します！

東武鉄道株式会社

東武鉄道（本社：東京都墨田区）では、2016年10月9日（日）より、「野岩鉄道相互直通運転30周年記念乗車券」を東武本線主要駅および東武グループツアリストプラザにて発売します。

野岩鉄道 会津鬼怒川線は、1986（昭和61）年10月9日に開業した、新藤原（栃木県日光市）と会津高原尾瀬口（福島県南会津町）を結ぶ路線で、当社は、開業日より相互直通運転を開始し、今年で30周年を迎えます。

記念乗車券は、1セット1,000円（税込）の3,000セット限定で、野岩鉄道と相互直通運転を行っている列車の始発・終着駅である浅草・新栃木・東武日光・鬼怒川温泉駅からの片道乗車券（硬券仕様）4枚組となっています。台紙には、野岩鉄道開業時のセレモニーの様子や列車の走行写真を掲載しているほか、これまでの30年間の歴史を年表で紹介しています。

当社では、2017年春に導入予定の新型特急車両「500系」を、当社の起点である浅草から、野岩鉄道 会津鬼怒川線を経由し、会津鉄道 会津線 会津田島まで乗り入れることを決定しています。

今後も当社は、高い交通利便性を活かし、首都圏から川治温泉、湯西川温泉、塩原温泉といった日本有数の温泉地を有する野岩鉄道沿線、さらには会津エリアへの誘客を図り、交流人口増加による、栃木・福島エリアの活性化の一助となることを目指します。

記念乗車券の概要は別紙のとおりです。

以上



△ 「野岩鉄道相互直通運転30周年記念乗車券」（イメージ）

※お問い合わせは、東武鉄道お客さまセンター ☎ 03-5962-0102

「野岩鉄道相互直通運転30周年記念乗車券」の発売概要

- 1 名称 「野岩鉄道相互直通運転30周年記念乗車券」
- 2 発売期間 2016年10月9日（日）～11月30日（水）
※売り切れ次第、終了となります。
※発売開始時間は、各発売か所の営業開始時間に準じます。
- 3 発売か所 (1) 東武線（合計38駅）
浅草駅、とうきょうスカイツリー駅、曳舟駅、亀戸駅、北千住駅、西新井駅、竹ノ塚駅、草加駅、新越谷駅、北越谷駅、春日部駅、北春日部駅、東武動物公園駅、久喜駅、羽生駅、館林駅、足利市駅、太田駅、伊勢崎駅、佐野駅、新桐生駅、南栗橋駅、栗橋駅、栃木駅、新栃木駅、新鹿沼駅、下今市駅、東武日光駅、東武宇都宮駅、鬼怒川温泉駅、大宮駅、岩槻駅、七光台駅、野田市駅、流山おおたかの森駅、柏駅、新鎌ヶ谷駅、船橋駅
(2) 東武グループツーリストプラザ（東京ソラマチ® イーストヤード5階）
※発売時間 10:00～20:00
- 4 発売枚数 3,000セット
※お一人様5組まで購入可能です。
- 5 発売額 1セット 1,000円（税込）
- 6 発売内容 浅草駅、新栃木駅、東武日光駅、鬼怒川温泉駅から、それぞれ250円区間の大人片道普通乗車券
- 7 有効期間 2016年10月9日（日）～11月30日（水）
※有効期間内の使用日当日限り有効。
※途中下車はできません。

以上

<参考>

東武鉄道・野岩鉄道 相互直通運転 30年の歩み

1986（昭和61）年10月9日	野岩鉄道 会津鬼怒川線 開業に伴う直通運転開始
1986（昭和61）年12月27日	夜行列車「スノーパル」運転開始
1987（昭和62）年5月23日	夜行列車「尾瀬夜行」運転開始
1988（昭和63）年10月19日	座席指定列車「おじか」の直通運転開始（6050系）
1990（平成2）年10月12日	会津鉄道 会津線 会津高原（現・会津高原尾瀬口）～会津田島間 電化。 東武・野岩・会津の3社直通運転開始
1991（平成3）年7月21日	「おじか」の運転が終了し、「南会津」の運転開始（350型）
2001（平成13）年12月21日	「スノーパル」の使用車両を6050系から300型に変更
2002（平成14）年5月31日	「尾瀬夜行」の使用車両を6050系から300型に変更
2005（平成17）年2月28日	「南会津」の運転終了
2005（平成17）年3月1日	会津鉄道保有車両「AIZUマウントエクスプレス号」直通運転開始 （鬼怒川温泉～会津若松間）
2012（平成24）年3月17日	「AIZUマウントエクスプレス号」が東武日光駅乗り入れ （東武日光～会津若松間）
2012（平成24）年3月25日	会津鉄道保有車両 お座トロ展望列車「湯めぐり号」運転開始 （臨時列車、鬼怒川温泉～会津若松間）
2013（平成25）年4月30日	634型「スカイツリートレイン南会津号」の運転開始（臨時列車）

以上